

これからの長久手を「みんな」でつくる！総合計

問 経営企画課 ☎56-0600 (記事ID 10170)

[HPを見る](#)

計画策定が、本格的に始まります！

長久手市では、これからのまちづくりの指針となる次期総合計画をつくる取り組みを始めており、これから約2年間かけて長久手市にかかわる多くのみなさんと一緒につくっていきたいと思っています。

総合計画を「みんな」でつくる第1弾として、総合計画に愛着をもってもらえるような愛称を決めるため「総合計画愛称総選挙」を開催し、愛称が「ながくて未来図」に決まりました！

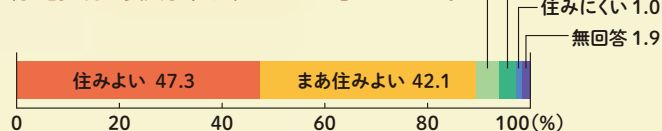
そして、総合計画を「みんな」でつくる第2弾として、「ながくて未来図」を具体的につくっていくため、5月28日(日)にキックオフパーティを開催しました。第2回も開催しますので、引き続き、多くの参加をお待ちしています！

総合計画講座③ 「市民意識調査の結果について」

長久手市では次期総合計画策定に向けて、平成28年10月～11月に市民5,000人を対象にしたアンケート調査を実施しました。その概要をお知らせします。

●長久手市を住みよいまちと思うか

「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせると約9割の方が長久手市を“住みよい”と感じています。



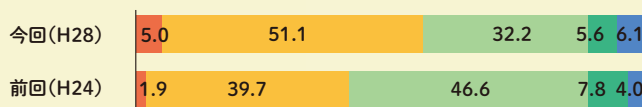
●市政には市民の意向が反映されていると思うか

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせると、51.2%となっており、前回より12.8ポイント多くなっています。



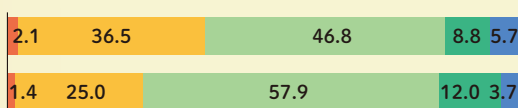
●市政に関する情報提供が十分行われていると思うか

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせると、56.1%となっており、前回より14.5ポイント多くなっています。



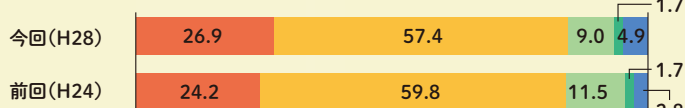
●市民の意見を聞く機会が充実していると思うか

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせると、38.6%となっており、前回より12.2ポイント多くなっています。



●これからのまちづくりには市民の参画や協働が必要だと思うか

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせると、前回と同様に8割強となっています。



●長久手市が今後、力を入れていくべき施策

「高齢者福祉の充実」が最も多く、「防犯対策」、「学校教育(施設含む)の充実」が続いています。

前回調査と比較すると、「生活道路の整備」が6.9ポイント、「高齢者福祉の充実」が4.1ポイント多くなっている一方、「学校教育の充実」が5.4ポイント、「防犯対策」が2.9ポイント少なくなっています。

※端数処理を行っていますので、合計が合わない場合があります。

